

8月6日(月) 演劇部 ナツフェス2018

8月6日(月)、ナツフェス2018で神戸高校演劇部が公演をしました。会場は、神戸電子専門学校のソニックホールです。

竹内銃一郎脚本の二人芝居、『東京物語』でした。

これは、竹内銃一郎が、小津安二郎の映画『東京物語』のオマージュとして書いた戯曲だそうです。

舞台は刑務所の一室。『東京物語』のあらすじを話す、オリーブ(櫻井麗和音君)と、革命家のブレーキ(植田哲平君)。オリーブは、密かにブレーキを愛しており、彼は、夜な夜な『千夜一夜物語』のシェザラートよろしく、ブレーキに様々な映画のあらすじを話して聞かせる。そしていつしか2人は、刑務所を抜け出し、シュールな世界へ……………



3年生が抜けた後は男子2人だけの部員で、せりふも膨大、出ずっぱりで大変だったと思いますが、熱演でした。

照明、音響は本校生が手伝っていました。こちらもおつかれ様でした。